

## ○中学校数学B

全国より高い正答率の設問が多くみられました。特に「線対称な図形を対象の軸で折り返したとき、対応する点を答える問題」(89.0%)や「国際宇宙ステーションの高度を1cmとしたときの、気象衛星ひまわり7号の高度を選ぶ問題」(61.8%)等が、全国より正答率が高くなっています。一方、「2つの直線が垂直に交わることを、三角形の合同条件を利用して証明する問題」(45.1%)や「連続する3つの偶数の和について成り立つ事柄を説明する問題」(36.3%)は、全国としても正答率が低く、本市はさらに低いため、今後の課題です。

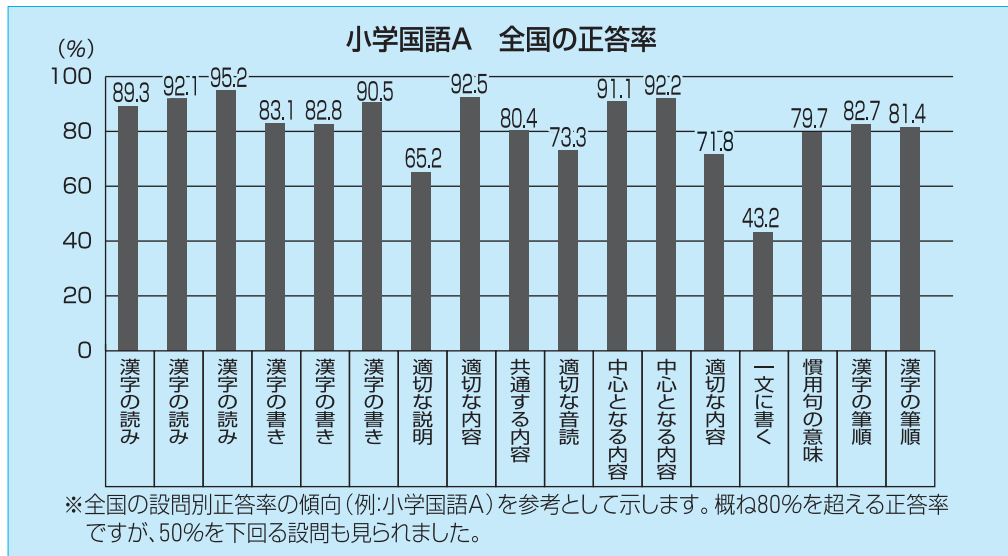
## ○中学校理科

どの項目も全国と同等か、やや上回った正答率です。特に「成長して種子になる名称を答える問題」(70.9%)や「ローム層の厚さと偏西風の影響の情報から、観察地、中学校等の位置関係を選択する問題」(48.3%)等は、全国より高い正答率でした。一方、「抵抗の直列つなぎ、並列つなぎなどに関する知識を活用して、条件に合う実験結果が得られる正しい測定方法を記述する問題」(7.6%)など、科学的な知識や概念を使って説明する問題は、全国と同様に正答率が低く、今後の課題です。

## 平成21年度調査との比較から

平成21年度調査(現中学3年生が小学6年生時)と今回の調査(現中学3年生)結果を比べてみました。国語では、記述式の問題、特に「事柄を説明する、内容を捉えて自分

の考えを書く」の正答率が1.6ポイント、「文法、漢字の特質、表現技法」などの「言語事項」も2.2ポイント伸長しています。しかし、全国と比べるとやや低く、今後の課題です。算数(数学)では、「図形」で3.0ポイント、「数量関係」で3.6ポイント正答率が伸長しました。



## 生活面

( )内の数字は全国の公立学校の平均回答率を、( )のない数字は、本市の平均回答率を示しています。

### ○規則正しい生活

「早寝、早起、朝ごはん」を中心に、規則正しく落ち着いた様子があがえます。朝食を毎日食べている(小6約96%、中3約94%や決まった時刻に起きる(小6約79%、中3約72%)、決まった時刻に寝る(小6約88%、中3約73%)は、全国より高くなっています。

### ○TVやTVゲーム等、携帯電話の利用状況

平日3時間以上TVを観る割合(小6約43%、中3約32%)は全国よりも小6で約4ポイント、中3で約3ポイント高く、長時間TVを観る傾向が見られます。また、半数を超える小学生が1時間以上ゲームをしている現状が浮き彫りとなりました。TV視聴やゲームをする時間などを家族で話し合い、実践していくという家庭教育力が、今後ますます大切となってきています。

### ○家庭学習の状況

平日の家庭学習時間は「1時間以上2時間未満」が最も多く、小6で約37%、中3で約38%でした。これは昨年度の調査結果と同様です。また、「2時間以上3時間未満」の割合は小学校で5ポイント上昇しています。しかし、「2時間以上」学習している割合は、全国と比べ、小6で約4ポイント、中3で約9ポイント低く、今後さらに学習時間の

学校での授業風景。



確保が望まれます。

### ○学校生活

学校の決まりを守りながら学校生活を送っている割合(小6約92%、中3約92%)は全国と比べて高く、国語や数学、理科の勉強が好きな割合も、全国と比べて高いか、同様です。学校側は、児童生徒の学校生活の様子を「熱意をもって勉強している」や「授業中私語が少なく落ち着いている」、「礼儀正しい」と概ね回答しており、本市の児童生徒が安定した学校生活を送っているものと判断できます。



市教育委員会では、この結果を踏まえ、よりよい授業や学校づくりにつながるよう改善に取り組んでいきます。家庭や地域においても、子どもたちの健全育成にご協力をお願いします。

# 小児生活習慣病予防教室 栄養と運動で健康生活

市では、小児生活習慣病予防教室「栄養運動強化編」を12月26日、保健福祉センターで開き、小中学生や保護者、学校関係者などが参加しました。

宇都宮文星短期大学の天津智仁氏を講師に迎え、「おいしく、楽しく、健康的に」家族が健康的な生活を送るためのちょっとした工夫をテーマに講話や実技を行いました。管理栄養士・健康運動指導士である大津氏は、栄養と運動の両面から健康づくりを解説しました。

栄養編では、参加者がその日の



ボール体操を体験。



昼食で食べたものを3色の食品群に分け、食事のバランスを自己評価。講話は、望ましい食べ方やバランスのよい食事、さらに、おやつの大切さなどをわかりやすく伝えました。そこで紹介されたからだにやさしい食材は、豆やごまなどの頭文字を取った「まこはやさしい(孫は優しい)」の7品です(左参照)。

運動編では、ウォーキングやマット体操、ボール体操などを体験。参加者は、効果を実感しながら、自宅でも気軽にできる運動を楽しむことができました。

## 食育プチ情報

今月は...

### 「ニラ」



のおいしいニラがあつてこその特産品ですね。

#### 「ニラの」がスゴイ

ニラは、疲労回復効果のあるビタミンB1やカロテン(体内でビタミンAになる)などが特に豊富。ビタミンAは体を温める効果もあり、冷え性の人にはおススメです。油と動物性たんぱく質・肉・魚・卵等と相性がとても良く、炒め物などで食べると吸収率がアップします。

また、ニラの独特の香りは、ねぎ類にも含まれる「アリシン」と

いう香り成分です。魚や肉の生臭さを和らげ食材の旨みを引き出してくれるほか、ビタミンB1の吸収を高めたり消化酵素の分泌を活発にしたりする効果もあります。

ニラは鮮度が命のとても傷みやすい野菜です。キッチンペーパー等で包んでからラップに包み、出来れば冷蔵庫の野菜室に立てて保存し、新鮮なうちに食べましょう。

栃木のおいしいニラをぜひ食卓へ♪

## 家族介護教室で 楽々介護を学ぶ

市では、1月22日、家族介護教室を保健福祉センターで開き、家族の介護をしている10人が参加しました。この事業は、介護の仕方を学ぶことや介護者同士の交流などを目的としています。

講師は、市内の高齢者介護施設「寄り処 堀ノ内」の小野寺真也氏で、「知って得する！楽々介護法」と題し、介護者の負担を軽くするコツなどを実技中心に指導するものでした。小野寺氏は、「体が安定



体の負担が軽い介護法を指導。

地域版プラットフォーム事業「子どもの居場所づくり」

「みんなで子育てを考えよう」をテーマに報告会を開催します

昨年6月にスタートした地域版プラットフォーム事業も今年の3月で終わりを迎えます。

これまで「子どもの居場所づくり」に取り組んできたまとめとして、3月2日(土)午前10時から、烏山公民館で報告会を開催します。テーマは「みんなで子育てを考えよう」。活動報告のほか、宇都宮大学の廣瀬隆人教授による講演「地域の子育て力」、市内に住む子どもたちを中心とした劇団「ice cream(アイスクリーム)」の「

歌やダンスでドキドキわくわく気分」などを予定しています。これまで事業に参加した子どもや保護者の皆さん、子育てに関心のある人は、ぜひご参加ください。小さなお子様連れでも参加できます。

「地域版プラットフォーム事業」とは、NPO法人やボランティア団体、企業、行政などが協力して地域の課題解決に取り組むものです。本市では、素晴らしい自然の中で安心して子育てができるよう、昔暮らし体験やお月見、クリスマス会などの事業を通して、支援に取り組んできました。

事業実施にあたっては、地域の子育て応援に携わる人たちが話し合いを重ね、子どもたちが地域の人たちに見守られて育つことは、非常に大切なことであるという意見が一致。運営委員の皆さんが所有する施設などを活用し、多くのボランティアの協力を得て様々な行事を行ってきました。

81

■子ども館 ☎0287-80102



毎回多くの参加者でにぎわう(お月見会in里風鈴)。

シリーズ「認知症を知ろう！」⑪

「認知症の人の権利を守ろう！②」

1月号に引き続き、「日常生活自立支援事業」と「成年後見制度」という権利擁護の仕組みを紹介します。

	日常生活自立支援事業(あすてらす)	成年後見制度
子どものような支援が受けられるの	<p>本人が社会福祉協議会と契約を結び、次のような支援が受けられます。</p> <p>●支援の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉サービスの利用援助</li> <li>・日常的金銭管理サービス</li> <li>・預貯金の通帳や権利証、実印など、大切な書類等預かりサービス</li> </ul> <p>●支援の方法</p> <p>本人の自己決定を支えるための情報提供、助言、相談、同行(本人への付き添い)。手続きや預貯金の払戻しなどの際は、本人の代わりに窓口に行くこともある。</p>	<p>家庭裁判所が、申立てに基づき本人の後見人等を選び、本人を法律的に保護して支援します。後見人等は本人に代わり財産管理や身上監護を行います。</p> <p>●財産管理とは</p> <p>本人の年金や資産、負債の有無、収入・支出を把握し、本人のために必要な支出を計画的に行いながら資産を維持する行為。例えば、不動産の管理や処分、権利証や通帳等の管理など。</p> <p>●身上監護とは</p> <p>介護契約や施設入所契約など、本人の身上の世話や療養看護に関する行為。例えば、入院手続きや費用の支払い、介護保険サービスの利用手続きなど。</p>
問合	あすてらす(社会福祉協議会烏山支所内) ☎0287-82-3500	地域包括支援センター(健康福祉課内) ☎0287-88-7115

■健康福祉課 ☎0287-88-7115

するよう重心を低くする」「この作用を応用する」など、楽に寝返りや起き上がりができる方法を丁寧に紹介しました。

講演後には、日頃の介護に関する情報交換も行われ、介護者同士の交流も図られました。

# 米山哲夫さん 統計功績で大臣表彰

中央1丁目の米山哲夫さんが、平成24年度統計功績者として総務大臣表彰を受賞しました。

米山さんは、「平成24年経済センサス活動調査」に調査員として従事調



大臣表彰の米山さん。

査の正確性や責任感などが高く評価されている受賞でした。1月17日、栃木県総合文化センターで開かれた第50回栃木県統計大会の席上で、表彰状が本人に伝達されました。

これまでも農林業センサスや国勢調査、住宅土地統計調査など、多くの統計調査に調査員として従事してきた米山さん。いずれの調査でも熱意を持って正確な調査にあたられました。「受賞できたのは、調査に協力してくれる事業所などのおかげ」と、感謝の言葉を述べていました。

なお、統計大会では、下境の両方則子さんが、県統計協会名誉会長表彰を受賞しました。



おめでとうございます

作品を手にする柳田さん(左)と佐藤さん。



## 烏山中柳田真衣さん・佐藤由依さん 統計グラフィコンクールで特選

平成24年度統計グラフィコンクール栃木県コンクール中学生の部で、烏山中学校3年の柳田真衣さんと佐藤由依さんの作品が、特選に輝きました。

作品のテーマは、「とちぎのいいもの 知ってる? 地元の特産物」。烏山中生徒300人を対象に、地元特産品の知名度などをアンケート調査し、その結果をまとめたものです。5つの質問に対す

る回答を、立体的な円グラフや棒グラフなどを使って、B2判の用紙に分かりやすく表現しました。同校美術部に所属するお二人。柳田さんは、「栃木の特産品をいろいろ知ることができ、自分でも勉強になった」と、佐藤さんは、「予想もしていなかった特選の知らせに驚いた。統計の計算などを通して、数学にも興味がわいてきた」と話していました。

た」と話していました。

## 烏山中柳田真衣さん

### よい歯のコンクールで特選



受賞作品を手にする柳田さん。

平成24年度よい歯のコンクール図画・ポスターの部で、烏山中学校3年の柳田真衣さんの作品が、特選に輝きました。コンクールは、幼児の口腔衛生や児童生徒の歯科保健向上を図ろうと県、県教育委員会、県歯科医師会の3者が主催するものです。

作品名は「めざせ!! 歯みがき王<sup>キング</sup>」。昼も夜もしっかり歯をみがこうと訴えかけたポスターです。

2つのコンクールで特選に輝いた柳田さん。「締切り前日にギリギリで作品を完成させることができて。達成感で満足していたが、受賞できてとてもうれしかった」と、喜びの声を聞かせてくれました。

# 定住促進奨励金・住宅リフォーム助成金

## の申請はお済みですか

市では、定住支援策として平成20年1月から定住促進奨励金制度を実施しています。また、地域経済活性化のため平成23年4月から住宅リフォーム助成金制度を実施しています。

どちらも4月から新たな制度を導入する予定ですが、現在の制度は3月で終了しますので、まだ申請をしていない人はお早めに申請してください。

### 定住促進奨励金制度

市内在住者又は市外から転入した人で、平成20年1月1日以降に住宅等を取得し、居住を開始した人に奨励金を交付します。

#### ◇対象要件

- ① 住宅を新築(敷地内への建替えを含む)
  - ② 中古住宅や分譲マンションを購入
  - ③ 市の「空き家等情報バンク制度」に登録された家を借り、定住するために改修
- ◇申請資格
- ① 取得した住宅等に継続して住む
  - ② 住宅等に居室、台所、浴室、トイレ、玄関を有している
  - ③ 申請者及びその世帯員に市税等の滞納がない
  - ④ 申請者及び世帯員が、過去にこの奨励金を受けていない

### 定住促進奨励金の額

区分	奨励金の額
住宅及び敷地を取得	30万円 (中古住宅は15万円)
住宅のみを取得	20万円 (中古住宅は10万円)
空き家を改修	改修費の1/2 (限度額15万円)

### 住宅リフォーム助成金制度

市民が現在住んでいる住宅を、市に登録した市内施工業者(個人又は法人)を利用して、平成23年4月1日以降に30万円以上のリフォーム工事を行った場合に、工事費用の10%(上限10万円)を助成します。なお、市災害復旧等支援金を受給した住宅は対象外となります。

#### ◇申請資格

- ① 市内に継続して1年以上住民登録をしている
- ② 住宅の所有者又は所有者の親族(2親等以内)が、現在居住している

- ③ 申請者及びその世帯員に市税等の滞納がない

#### ◇対象住宅

- ① 市内の住宅で、新築後5年を経過している

- ② 併用住宅は居住部分のみ、集合住宅は専有部分

- ③ 過去にこの制度を利用していない

#### ◇対象工事

- ① 増改築
  - ② 基礎、土台等の補強
  - ③ 床、内装、天井等の補修
  - ④ 断熱性能、防音性能等の向上
  - ⑤ 台所、浴室、トイレ等の改修
  - ⑥ 屋根、外壁、雨樋等の修繕
- 詳しくは、商工観光課 ☎0287-11115 までお問い合わせください。

## シリーズ 市の文化財 第22回

平成2年栃木県有形文化財指定

### あみださんぞんりつぞう 銅造 阿弥陀三尊立像 (月次)



この3体の仏像は、月次の西方寺に伝わるもので、長野県善光寺の御本尊をまねたとされる善光寺式阿弥陀三尊です。

三尊の制作時期については、中尊の阿弥陀像と脇侍の勢至菩薩像(向かって左側)が、服の文様や飾りなどに中国の影響(宋風様式)が見られることから、13世紀末頃と考えられ、観音菩薩像(向かって右側)は、両像に比べ彫りが浅くメリハリに欠けることから、やや遅れた時期に別の仏師により制作されたものと思われます。

善光寺式の仏像は、阿弥陀信仰や浄土教が盛んになる鎌倉から室町時代にかけて数多く制作され、県内にも20体余りが現存しています。本三尊もその一つであり、鎌倉期の仏像の特徴を知る上で貴重な仏像となっています。

■生涯学習課 ☎0287-88-6223



ダッカ大学を訪れた瀧田さん(右から2人目)。

陶芸家の瀧田頂一さんに、バンングラ  
ディシユのダッカ大学から「特別名誉  
教授」の称号が授与されることとなり、  
12月29日、同大学理事長から記念プ

## 瀧田頂一さん ダッカ大学の特別名誉教授に

レートが手渡されました。

瀧田さんが、同大学を訪れたのは50  
年ぶりのこと。当時、アジア財団から派  
遣され、同大学陶芸学科の基礎を作り  
ました。この度、陶芸学科創設50周年の  
節目に式典が企画され、招待を受けた  
ものです。

「当時のことが、今でも現地で話題に  
なっていることに驚いた。ダッカ大学  
への再訪問が実現できて良かった」と  
話す瀧田さんは、盛大な歓迎ぶりに感  
激したようです。当時は5〜6人だっ  
た陶芸科学生も現在は60人となり、東  
京芸大に留学し活躍する人がいるほど  
レベルも上がりました。

昨年、市民栄誉賞を受賞した瀧田さ  
ん。県内や大阪などでの個展開催に向  
け、作陶にますます熱が入ります。



はがきづくり体験より(1/17、和紙の里)。

## まちの話題

◇「広報那須烏山」では、みなさん  
からの楽しい話題を募集していま  
す。地域の行事や変わった出来事  
などをお知らせください。可能な限  
り取材にうかがいます。

総合政策課秘書広報係  
☎0287-83-1112

## 賀詞交歓会で 明るい年を願う

市、商工会、農業協同組合など  
による賀詞交歓会が、1月11日、  
風月カントリー倶楽部で開かれ、  
行政関係や各種団体の代表者な  
ど約130人が参加しました。

当日は、主催者を代表し大谷  
範雄市長が、「総合計画後期基本  
計画が3月に完成し、ひかり輝  
くまちづくりに向け再スタート  
する」とあいさつ。中山五男市議  
会議長、三森文徳県議会議長、稲  
毛康二那須烏山警察署長の祝辞  
に続き鏡開きなどを行い、明る  
い年となるよう願いました。

新年を祝い乾杯。



## 100歳 おめでとうございます 山村チヨさん (旭)



1月15日、旭の山村チヨさん  
が100歳の誕生日を迎え、大  
谷範雄市長から花束や祝詞など  
が手渡されました。

足が弱く少し耳が遠い山村さ  
んは、5年ほど前から市内の高  
齢者施設で過ごしています。若  
い頃から記憶力が抜群で成績も  
良く、烏山実践女学校時代には、

総代を務めるほどでした。今で  
も毎日新聞を読み、ご家族が驚

くほど、政治の話などにも詳し  
いようです。

長寿の秘訣は、「頭と体を使  
うこと」と話します。さらに、  
「若いときは病気がちで胃腸も  
弱かったが、今では魚や肉、甘  
いものなども好き」と、笑顔で  
答える山村さんでした。

## 駅伝競走大会より





「毎週楽しみ」と会員の皆さん。

## インディアカチーム結成25周年

平成元年に結成されたインディアカチーム(中澤美代表が、結成25周年を迎えます。

「インディアカ」とは、ドイツ考案のニュースポーツで、羽根の付いたボールを、ネットをはさんで互いに手で打ち合う競技。当時、町職員から勧められ、田野倉の婦人バレー部引退者を中心に7人で活動を始めました。その後、他地区の人にも加わり、現在は16人

で活動しています。

会員は、年間を通じ毎週水曜日の夜、南那須公民館で和気あいあいと練習し、市のマラソン大会ウォーキングの部にも参加するなど幅広く活動しています。

中澤さんは、「毎週、皆さんが楽しみにしてくれているので、今後も30年40年と活動を続けていきたい」と話していました。

## 外国文化体験講座 スウェーデン料理に挑戦

那須烏山市国際交流協会(佐藤雄次郎会長)では、1月26日、南那須公民館で外国文化体験講座「スウェーデン編」を開き、同会員や市民など29人が参加しました。

スウェーデン出身のアンキクルベリーさんの指導で、「スウェーデンッシュミートボール」や「グレービーソース(デミグラスソース)」、「ポイルドポテト」な

ど、4品のスウェーデン料理に挑戦しました。アンキさんは、母国の砂糖や日本ではなじみが薄い「コケモモのジャム」などの材料を提供してくれ、1品ずつ丁寧に指導してくれました。

調理終了後には、料理を囲み会食が行われ、講師から出身国が紹介されると、参加者は興味深く耳を傾けていました。



丁寧に指導するアンキさん(左から3人目)。



はがきづくりに一生懸命な子どもたち。

## 卒園前の思い出を 和紙の里ではがきづくり

烏山みどり幼稚園ゆり組の園児29人が1月17日、和紙の里で紙すきに挑戦しました。

歴史等への関心を芽生えさせ、卒園前の形に残る思い出をつくろうと企画したもので、子どもたちは、一人ひとりに用意された木杵を使い、悪戦苦闘しながらも頑張ってはがきを2枚手づくりしました。作品は同幼稚園で展示されることになっています。

## 親子ふれあい剣道大会

宏倫剣道スポーツ少年団保護者会(滝口貴史会長)では、12月22日、荒川小学校体育館で「第1回宏倫親子ふれあい剣道大会」を開き、50人の親子が剣道を通してふれあいました。

参加者は、小学生団体戦、親子交流団体戦、親子指定試合の3部門で汗を流しました。きん差で親子交流団体戦を制したのは親子チーム。かろうじて、親の威厳を保つことができたようです。



交流が図られた剣道大会。

## おめでた

赤ちゃん名 (保護者) 住所  
 栗 礼央人(知行・由香里) 滝田  
 鎌田 愛(勇人・茜) 田野倉  
 佐藤 愛(淳・麻由) 田野倉  
 小口 和(豊・敦子) 南1丁目  
 小林 楓(佳・雅・佳代子) 旭2丁目  
 小 華(正芳・真弓) 興野  
 佐藤 音慎(郎・真弓) 神長  
 村田 空(緒・豊・奈緒) 鴻野山  
 青木 莉(来(克彦・敦子)南1丁目  
 阿久津 奏(真(夏彦・直子)神長  
 滝田 悠(夏(毅・景子)谷浅見  
 田邊 葉(馬(二郎・真紀子)東原  
 星宮 侑(也(新輔・智江)旭1丁目  
 三田 朔(梨(幸也・京子)旭2丁目  
 秋山 沙(羽(幸也・京子)旭2丁目  
 稲垣 愛(梨(幸也・京子)旭2丁目  
 中山 翼(寛行・加奈子)藤田

※( )では、保護者等の了解が得られた情報のみを掲載しています。

## スポーツの結果

●第2回牛久かつば杯争奪全国青少年空手道選手権大会(12月15日、牛久市総合運動公園体育館)  
 【小学5年男子組手】▽第3位…矢代力音  
 【小学6年男子組手】▽準優勝…片岡利光

# 確定申告相談

- 日時 2月18日(月)～3月15日(金)
- 受付 午前8時30分～11時(相談は8時45分～正午)  
午後1時～4時30分(相談は1時15分～5時15分)

市では、平成24年分の所得税確定申告及び住民税申告を受付します。待ち時間減少のため、地区別に割当日を設けましたが、都合がつかない場合は、他の日でも受付します。(午前中や予備日は混雑が予想されます。午後2時以降は比較的すいています。)

### 烏山庁舎2階(第4・5会議室)

	午前	午後
2/18(月)	南一丁目	南二丁目
19(火)	神長(上・中)	神長(川西・下)
20(水)	滝田	中山
21(木)	向田	落合・滝
22(金)	谷浅見	八ヶ平・白久・平野
25(月)	金井一丁目	金井二丁目
26(火)	大桶(上)	大桶(中・下)
27(水)	予備日	
28(木)	上境(一の沢・上平・三ツ木)	上境(中)・大沢
3/1(金)	下境(上・前石原・川辺・西)	下境(尼寺・後石原)・宮原
4(月)	小木須・小原沢	横枕・大木須
5(火)	野上(上)	野上(舟戸)
6(水)	野上(下・野上台)	野上(第四)
7(木)	興野(上・下一)	興野(中・下二)
8(金)	旭一丁目	旭二丁目
11(月)	中央一・二丁目	中央三丁目
12(火)	初音	城東・表・愛宕台
13(水)	予備日	
14(木)	予備日	
15(金)	予備日	

### 南那須庁舎2階(大会議室)

午前	午後
大金	南大和久
曲田	下川井(下)
下川井(上)	大里
大金台・森田宿	
小白井・西野	熊田西
上川井	熊田東
小埜	志鳥(中)
予備日	
東原・小河原	志鳥(下)
高瀬	志鳥(上)
鴻野山・輪之内	
藤田	
八ヶ代	三箇(中)
宇井・小倉	三箇(下)
月次	三箇(上)
福岡	曲畑
田野倉	
こぶし台・芦生沢	予備日
予備日	

詳しくは、1月10日に行政区長経由で配付した「確定申告についてのお知らせ」や市ホームページ等をご覧いただくか、税務課までお問い合わせください。

■税務課 ☎0287-83-1114





**市の人口** 2013.1.1現在  
( )対前月比

人口 28,214 (-40)

男 13,868 女 14,346

出生 16 死亡 45

転入 48 転出 59

世帯数 9,594

※平成22年国勢調査を基に集計した統計人口です。

**編集後記**

○2歳の娘とドラえもんショーに出掛けました。そこに娘が苦手とする「着ぐるみ」が登場。予想どおりの大号泣でした。本市でも、イメージキャラクターの着ぐるみが春には完成します。イベントにも登場しますので、早く苦手を克服してもらわないと…(K)

○1月末にインフルエンザにかかりました。長期に休むことになり実感しました。日ごろ、公私ともども人に支えられて生きているんだなぁと…皆さん本当にありがとうございます。そしてこれからもよろしくお願いします。(N)

○今月号で掲載しましたが、成人式にお邪魔させていただきました。新成人のキラキラとしたまなざしがとても印象的でした。信じた道をあきらめずにとことん追求してみてください。きつといつか花開く時が来るはず！十数年前の新成人より。(A)

# 新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204  
 烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

★こちらで新着図書が検索できます。★  
<http://www.lib-nasukarasuyama.jp/>

## ●一般図書●

- 『新種発見！こびと大研究』 なばた としたか
- 『尾木ママと考えるいじめのない学校といじめっ子にしない子育て』 尾木 直樹
- 『足尾銅山歴史とその残照』 小山 矩子
- 『NHKためしてガッテン料理の新常識事典』
- 『大人の流儀 3』 伊集院 静
- 『泥棒たちの黙示録』 赤川 次郎
- 『前世探偵カフェ・フロリアンの華麗な推理』 大村 友貴美
- 『李世民 上・下巻』 塚本 青史
- 『紅い三日月』 ヒキタ クニオ
- 『俺たちに偏差値はない。』 福澤 徹三
- 『喪失』 水田 静子

## ●児童図書●

- 『ならべてくらべる動物進化図鑑』 川崎 悟司
- 『夜空のダイヤモンド』 あんびる やすこ
- 『ぼくらの黒(ブラック)会社戦争』 宗田 理
- 『劇場版イナズマイレブンGO vs ダンボール戦機W 上・下巻』 レベルファイブ
- 『かいけつゾロリなぞのスパイとチョコレート』 原 ゆたか
- 『パスワード暗号バトル』 松原 秀行
- 『ほしのはなし』 北野 武
- 『トーマスとミスティアイランド』 ウィルバート オードリー
- 『月火水木金銀土日 銀曜日になにしよう?』 益田 ミリ

数へ日や家中に満つ煮染の香 伊藤 博志(田野倉)	鉢の花飾り始る冬籠り 吉澤 紅月(南)	隠れんぼ枯尾花から鬼が出て 水野 信一(月次)	鮭上る川兩岸の登校児 杉原キミヨ(志鳥)	俳句 齋藤 穂選	腹の虫居所悪く怒鳴る人 須田 孝子(城東)	懐かしい友とお喋りする炬燵 吉田喜枝子(興野)	雪白白く山の景色を変えてくれ 川上美智男(大里)	川柳 篠崎 酔月選	石段に手摺りが欲しい初詣 川俣登志子(旭)
-----------------------------	------------------------	----------------------------	-------------------------	-------------	--------------------------	----------------------------	-----------------------------	--------------	--------------------------

作品募集 毎月10日までに、総合政策課秘書広報係(〒321-1069 那須烏山市中央一丁目1番1号)あて、郵送で作品をご応募ください。	かたち残る物は要らぬとう弟に無く なるものは洞窟の酒 海士 タマ(南)	時雨やみし橋山見つつオバマ氏の勝 利宣言われも聴きおき 澤村 孝夫(横枕)	古びたる五十年前の夫の手紙よみ返 しつつ焚火にくべる 田島 静子(中山)	短歌 福澤 悦子選	ふる里の廃校となりし我が母校に容 赦なく雪の降りつもりおり 森 芳子(南)
--	---	---	--	--------------	---



# 那須烏山市 イメージキャラクター が決まりました

市の魅力や特性を市内外に積極的に発信するため、市では、イメージキャラクターの制作を進めています。1月29日には、市役

所烏山庁舎で選考委員会(中山五男委員長が開かれ、イラスト募集に応募のあった501点の中から、大阪府大阪市在住、福添あゆみさんの作品が最優秀賞に選ばれました。

受賞作品の愛称は「なすからちゃん」で、黒い髪を市の鳥「カラス」に見立て、親しみやすく愛

らしいゆるキャラに描いたものです。市の花「こぶし」の髪飾りを付け、山あげ祭を表現した着物を着ています。

応募作品の多くは、カラスや野菜のナスを題材とするものでした。議会や各種団体の代表、有識者等による選考委員会では、  
①那須烏山市をイメージできる  
②愛着を持ち親しみやすい  
③印象に残るなどの審査基準で審査しました。

なお、優秀賞には、遠藤寿美子

さん(大楠)の「からすけくん」、松本由起子さん(上境)の「からの助」の2点が選ばれました。

市では、最優秀賞作品のイラストをもとに着ぐるみの制作を進めています。今年度内には着ぐるみが誕生予定です。

福添さんは「那須烏山市の顔として、市民の皆さんに愛されるキャラクターになるよう願っている」と喜びを語りました。

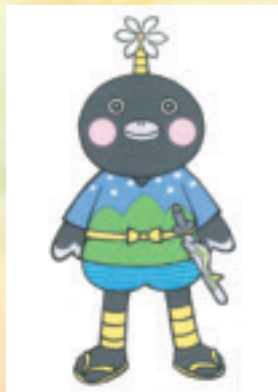
## 最優秀賞【なすからちゃん】



## 優秀賞【からの助】



## 優秀賞【からすけくん】



※愛称については、今後変更となる場合があります。



選考委員会での厳正な審査。

## 成人式より





総合広告代理店 各種印刷  
**(株)アド・ワークス**  
 チラシ・伝票印刷・看板  
[www.adworks.ne.jp](http://www.adworks.ne.jp)  
 那須烏山市野上1162(寺澤太鼓店前)  
**Call. 0287-83-8633**

有料広告